

# 研究者一覧

## ◆基本情報

氏名	松繁 寿和 (MATSUSHIGE, Hisakazu)
職名	教授
所属	高松大学経営学部
専門分野	経営学、経済学、教育学
学歴	The Australian National University, Research School of Pacific Studies, Doctoral Course (1990.4)
学位	博士 (Ph. D. 経済学)

## ◆教育研究分野

<b>■教育上の能力及び職務上の実績</b>
【教育方法の実践例・作成した教科書・教材等】 『キャリアのミカタ：図で見る110のポイント』 共著 有斐閣 (初版：2010、改訂版：2014) 『「仕事映画」に学ぶキャリアデザイン』 共著 有斐閣 (2020)
【資格・特許等】
【その他特記事項】 「社会的能力の特定化とその育成適正期および教育効果の検証」 日本学術振興会：科学研究費助成事業 基盤研究(A) (2019.4～2024.3) 「企業との接触が相互因果経路を通じ大学生の認知能力・非認知能力形成に与える影響」日本学術振興会：科学研究費助成事業 基盤研究(B) (2024.4～2028.3)
<b>■研究テーマ</b>
<b>■主な著書 (3点)</b>
Laggards and leaders in labour market reform: comparing Japan and Australia 共著 Routledge (2009) 『人事の統計分析 - 人事マイクロデータを用いた人材マネジメントの検証』 共著 ミネルヴァ書房 (2013) 『教育効果の実証 - キャリア形成における有効性』 共著 日本評論社 (2013)
<b>■主な論文 (3点)</b>
Gender, Sibling Order, and Differences in the Quantity and Quality of Education: Evidence from Japanese Twins 共著 Asian Economic Journal 30(2), pp.147 - 170. (2016) Do 'Boss Effects' Exist in Japanese Companies? Evidence from Subordinate-Supervisor Matched Panel Data 共著 Asian Economic Journal, 35(1), pp.57-75 (2021)
<b>■所属学会</b>
日本教育社会学会、日本労務学会、行動経済学会、日本キャリアデザイン学会

## ◆その他

<b>■社会貢献 (学外での活動)</b>
アジア太平洋研究所 上席研究員 (研究テーマ: Digital XがもたらすCareer X (2022.4～2024.3)) (公財) 関西生産性本部 理事 徳島県立城東高等学校 学校運営協議会議長、神戸国際大学 外部評価委員会委員長、 兵庫県立長田高等学校 SSH運営指導委員会
<b>■管理運営 (学内での活動)</b>
地域経済情報研究所 委員
<b>■受賞等</b>
一般財団法人 商工総合研究所 中小企業研究奨励賞 (準賞) (2002) 日本の人事部 「HRアワード」運営委員会 HRアワード2020入賞 書籍部門 (2020.9)